

活動名：第24回喜多方市蔵のまちフットサル4年生大会

日程：令和2年1月25日・1月26日

会場：押切川公園体育館

参加：E4選抜（8名）

帯同：大森コーチ

結果：16チーム/9位「敢闘賞」

予選リーグ

VS1 - 4 柴宮●

VS5 - 2FC Hermanos○

VS2 - 4 会津サントス●

予選3位/4チーム

フレンドリートーナメント

VS13 - 0 南部パルセイロ○

VS1 - 0 ヴェルジナーレ○

VS1 - 0 北部FCO

報告：大森

今年初めてのフットサル大会であり、フットサルの練習もあまりしていない中で選手達がどこまでやれるか不安も有りながら臨みました。

大会にあたって約束事をしました。

- ・全力でプレーする事
- ・最後まで諦めない事

この目標を与え2日間、試合に挑ませました。目標与え挑ませました大会を報告します。

初日

柴宮戦

1点を先制し自分達のペースに持ち込もうとしましたが逆に自分達のミスから相手に得点を許してしまい集中力も切れてしまいましたね。

FC Hermanos 戦

攻撃・守備も良かったですね。一進一退の攻防を繰り広げていましたね。集中力を切らさずに攻撃では相手ゴールに向かう姿勢をし守備では身体を張った守備が出来ていましたね。

会津サントス戦

攻撃・守備が良かったですが、徐々に体力が無くなり集中力も切れてしまい自分達の

ミスで守備が乱れて失点してしまいましたね。

初日は全力を出し切れないまま3戦が終わってしまいましたね。

選手達が力を出し切れていないのは私の指導力不足が原因です。

2日目

1 試合目が始まる前にもう一度、選手達と約束事を再度確認し挑ませました。

南部パルセイロ

相手が年下のチームとの対戦となりましたが、あくまで自分達のプレーをするように伝えました。

始めのうちは、身体が硬かったのですが、得点を重ねるごとにのびのびと思い切りの良いプレーをする事が出来ていましたね。

ヴェルジナーレ戦

攻撃・守備共に非常に良く白熱した戦いであり見応えのある戦いをしてくれましたね。少ないチャンスをものにして勝利する事が出来ましたね。

北部FC戦

フレンドリートーナメント決勝ということでお互い必死なプレーが続きました。

決定機は多く作れない中で、コースを突くシュートが得点に結びつけられました。相手の反撃も身体を張って防ぎまた、攻守の切り替えも修正する事ができ、相手のチャンスを潰していました。しっかりとした守備から攻撃に繋げ敢闘賞となりました。

「感じた事」

全力でボールを奪いくる相手に対してのプレーに課題があると思いました。

プレッシャーに負ける事があった。弱いプレッシャーでは余裕を持って交わしたりキープ出来るので、通常の練習から意識して出来ればと思います。

みんな技術は向上していますが、試合の中のプレッシャーがあっても同じ事が出来る技術にならなくてはなりません。出来るようになる為には練習からそういう意識の中で行う事が必要なので取り組んで行きましょう。

後、このクラスはみんな仲が良くオフザピッチでの過ごし方も素晴らしかったです。

今後の成長に期待しています。

このような素晴らしい大会を開催して頂きました喜多方サッカー協会様、ありがとうございました。

最高の会場と雰囲気の中でサッカーが出来た選手達は幸せです。

今後も宜しくお願いします。

ご父兄の皆様、2日間ご協力・ご声援を頂きましてありがとうございました。
精一杯戦ってくれました選手達を褒めてあげてください。
今後も宜しくお願いします。

コーチ：大森





